

IoT・スマートものづくりスクール(第2回)

IoTツール講習 ー工場のデータの集め方ー

工場内設備のデータ収集を簡単に実現する！

■日時： 2018年8月3日(金) 10時～17時 (受付9時30分～)

■場所： 神戸商工会議所会館 9階会議室
神戸市中央区港島中町6-1 (ポートライナー みなとじま駅 より徒歩5分)

【主催】 神戸市、(公財)新産業創造研究機構 【共催】神戸商工会議所

■対象： 工場へのIoTの導入をお考えの方 (兵庫県内の事業者)

■参加費：無料

■定員： 20名 (製造業の方を優先します。)

■開催の狙い

IoTを自社の生産現場に導入しようとする際の課題の一つは、新旧・各種メーカーの設備が混在する工場で、効果的にデータを集めるシステムの構築です。このシステムには、スタートが可能な手軽さ、将来的には多数のラインに対応できる拡張性、そして産業用機器としての信頼性が求められます。

今回の講習では、このニーズに対応可能な工場内データ収集用IoTツールを提供する、シュナイダーエレクトリック、エム・システム技研、コンテックの3社に製品の特長と導入事例をじっくりと解説いただきます。

■カリキュラム

10:00 インロダクション

10:15 **Pro Server EXを使ったデータ収集のご紹介**

シュナイダーエレクトリックホールディングス(株) 中尾宣貴氏

12:00 昼食

13:00 **できる所から手軽にチャレンジできるIoT製品のご紹介**

(株) エム・システム技研 関西支店 宮井賢次氏

14:45 休憩

15:00 **M2M/IoTシステムを簡単に実現する方法とは**

(株) コンテック 大阪Engineeringグループ 浅井英明氏

16:45 クロージング

お申込みは、NIROホームページ <http://www.niro.or.jp/> から
申込み締め切り：7月31日(火)

R0.0180702

問合せ先：(公財)新産業創造研究機構 技術支援部門 担当:玉垣、松山
電話：078-306-6806 e-mail：monoevent@niro.or.jp

Pro Server EXを使ったデータ収集のご紹介

シュナイダーエレクトリックホールディングス(株)

- ・データ収集ソフト Pro Server EX
- ・既存設備に後付け マルチデータボックス

マルチデータボックスは既存設備のPLCと「プログラムレス」で通信が可能です。そして、Pro Server EXの「項目設定」をする事でPLCの内部アドレスの情報を簡単にPCに上げる事ができます。

マルチデータボックスとPro Server EXのセットでデータ収集のSmall Startが可能です。



Pro-face
by Schneider Electric

できる所から手軽にチャレンジできるIoT製品のご紹介

(株)エム・システム技研

- ・現場設置型Webサーバ対応データロガー (Webロガー-2)
- ・920MHz帯域マルチホップ無線機器 (くにまる)

工場や施設内の様々な設備/装置の監視を、これまで人手に頼る『見て廻り手書きメンテナンス』から脱皮して、手間をかけず安価に遠隔監視が実現できるIoT関連製品「Webサーバ対応データロガー」, 「920MHz帯無線機器」を活用した実際の採用事例をご紹介します。

MSYSTEM



M2M/IoTシステムを簡単に実現する方法とは

(株)コンテック

- ・CONPROSYS

M2M/IoT技術で挑戦したいが、何から手をつければ・・・多種多様なセンサー・フィールド機器に対応した計測制御製品により電子計測・FA制御の市場をリードしてきたコンテックが「簡単・便利・使いやすい」をコンセプトに開発した、M2M/IoTソリューション、CONPROSYSシリーズでデバイスコントローラからCloud Serviceまで、つながるソリューションを提案いたします。



CONTEC